

## 道路除草伐採業務委託 特記仕様書

### 1. 目的

- ・道路除草・伐採業務は道路交通を円滑かつ安全に行うことであり、道路交通の確保と道路利用者、住民等へのサービス向上を図る必要がある。道路状況に不備が認められる場合には早急に対応する必要があるため、業務委託契約をもって対応を行うもの。

### 2. 道路除草工・伐採工

- ・道路河川課より業務依頼があり次第、直ちに道路除草・街路樹維持管理に関する作業を行うこと。
- ・維持管理終了後、着手前、完了写真を添えて報告すること。
- ・業務写真（着手前・作業中・完了）、出来高を月ごとに整理し確認検査を受けること。

### 3. 諸経費

- ・各業務内容は短期的に完了し書類等の手続きが簡易なため、諸経費は直接工事費に 30% を乗じた金額とする。

### 4. その他

- ・現場状況を勘案し、直ちに補修が出来ないと判断された場合、速やかに通行車両及び歩行者に危険の無いよう安全施設を設置し、後日速やかに維持管理を行うこと。その際必ず道路河川課に報告し、了解を得ること。
- ・各業務の確認検査終了後、関係書類は返却するので委託業務完了後、一括整理し、完了届と共に提出すること。
- ・交通規制を必要とする場合は、予め関係書類を作成し警察の道路使用許可を取ること。
- ・上記に定めのない事項については、その都度双方で協議の後決定すること。
- ・交通誘導員については、一般交通および歩行者に支障のないよう配置すること。配置人員について 4 4 名（交代要員は無）を計上している。
- ・地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査を受注者の責任範囲とし、契約締結後速やかに実施すること。
- ・工事内容に疑義がある場合は、速やかに監督員と協議を行い、指示を仰ぐこと。
- ・県産品の優先使用に配慮すること。
- ・変更事項が生じた場合は、速やかに監督員と協議すること。
- ・上記に記載のない事項については、監督員と必ず協議を行うこと。